

(再評価)

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道3号 黒崎バイパス
事業区分	一般国道（高規格B）
事業主体	九州地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全事業：費用便益比（B／C）＝1.2、（経済的純現在価値（B－C）＝433億円、経済的内部収益率（E I R R）＝ 5.0%） 残事業：費用便益比（B／C）＝4.2、（経済的純現在価値（B－C）＝ 72億円、経済的内部収益率（E I R R）＝20%）

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標（対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更）	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	
	● 並行区間等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間b（当該区間／並行区間）について：国道3号（西本町1丁目交差点～樋口町交差点） 並行区間の渋滞損失時間：20.0万人・時間/年 並行区間の渋滞損失削減率：約1割削減
	□ 並行区間等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
	□ 並行区間等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する又は新たなバス路線ができる	
	□ 新幹線駅へのアクセス向上が見込まれる	
	■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	北九州市奥洞海湾沿岸工業地域～北九州空港間の所要時間の短縮（約54分⇒約38分、約16分短縮）
	物流効率化の支援	
	■ 特定重要港湾もしくは国際コンテナ航路の発着港湾へのアクセス向上が見込まれる	北九州市奥洞海湾沿岸工業地域～北九州港新門司地区間の所要時間の短縮（約47分⇒約31分、約16分短縮）
	□ 農林水産業を主体とする地域から大都市圏への農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる	
	都市の再生	
	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
	□ 三大都市圏の環状道路を形成する	
	□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	

1. 活力	国土・地域ネットワークの構築	
	<input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
	<input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
	<input type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	
	個性ある地域の形成	
	<input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
	<input checked="" type="checkbox"/> IC等からのアクセスが向上する主要な観光地が存在する	本城公園へのアクセス向上が期待される（大谷JCT⇒本城公園） 約10分短縮（整備前26分⇒整備後16分）
	<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
2. 暮らし	安全で安心できるくらしの確保	
	<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	遠賀郡消防本部⇒北九州市立八幡病院 約12分短縮（整備前31分⇒整備後19分）
3. 安全	安全な生活環境の確保	
	<input type="checkbox"/> 並行区間等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少により当該区間の安全性の向上が期待できる	
	災害への備え	
	<input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	国道3号：緊急輸送道路ネットワーク計画において、第一次緊急輸送道路に位置付けられている
	<input type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	
	<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する	
	<input type="checkbox"/> 並行区間等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間の代替路線を形成する	
4. 環境	地球環境の保全	
	<input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：6,215t-CO2/年（全事業） CO2排出削減量：405t-CO2/年（残事業）
	生活環境の改善・保全	
	<input checked="" type="checkbox"/> 並行区間等における自動車からのNO2排出削減率	評価対象区間（並行区間等）：国道3号（西本町1丁目交差点～樋口町交差点） 排出削減量：28.4t-NOx/年、排出削減率：約7割削減（全事業） 排出削減量：0.6t-NOx/年、排出削減率：約1割削減（残事業）
	<input checked="" type="checkbox"/> 並行区間等における自動車からのSPM排出削減率	評価対象区間（並行区間等）：国道3号（西本町1丁目交差点～樋口町交差点） 排出削減量：1.6t-SPM/年、排出削減率：約7割削減（全事業） 排出削減量：0.04t-SPM/年、排出削減率：約1割削減（残事業）
	<input type="checkbox"/> 並行区間等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
	<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	
	<input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
	<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

(再評価)

様式－2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・ＢＰ・その他の別
一般国道3号	黒崎バイパス	5.8km	地域高規格	ＢＰ

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
33,200～53,500	4	九州地方整備局

①費用

	事業費	維持管理費	更新費	合計
基準年	令和7年度			
単純合計	908億円	60億円		969億円
うち残事業分	22億円	5.0億円		27億円
基準年における 現在価値（Ｃ）	1,798億円	47億円		1,845億円
うち残事業分	21億円	2.0億円		23億円

②便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和7年度			
供用年	平成21年度, 平成24年度, 平成25年度, 令和5年度, 令和10年度			
単年便益 (初年便益)	12億円	0.60億円	0.02億円	13億円
基準年における 現在価値（Ｂ）	2,137億円	133億円	8.1億円	2,278億円
うち残事業分	80億円	14億円	0.96億円	95億円

③結果

【事業全体】

費用便益比（B／C）	1.2 〔4%〕	[参考] 1.5 〔2%〕	[参考] 1.7 〔1%〕
経済的純現在価値（B－C）	433億円 〔4%〕	[参考] 877億円 〔2%〕	[参考] 1,179億円 〔1%〕
経済的内部収益率（EIRR）	5.0%		

※〔〕内は社会的割引率

【残事業】

費用便益比（B／C）	4.2 〔4%〕	[参考] 5.9 〔2%〕	[参考] 7.0 〔1%〕
経済的純現在価値（B－C）	72億円 〔4%〕	[参考] 117億円 〔2%〕	[参考] 153億円 〔1%〕
経済的内部収益率（EIRR）	20%		

※〔〕内は社会的割引率

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B／C）
交通量	33,200～53,500	±10%	1.2 ～ 1.2
事業費	908億円	±10%	1.2 ～ 1.2
事業期間	37年	±20%	1.2 ～ 1.2

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B／C）
交通量	9,000	±10%	3.6 ～ 4.8
事業費	22億円	±10%	3.9 ～ 4.6
事業期間	2年	±20%	4.0 ～ 4.4

交通状況の変化

様式－3①

事業名：一般国道3号 黒崎バイパス

(推計時点 R22年) (事業全体)

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 〔黒崎バイパス〕 【未供用区間】 ：0.6km	交通量	[台/日]	—	9,000	
	走行時間	[分]	—	0.90	
	走行時間費用	[億円/年]	—	1.61	
①新設・改築道路 〔黒崎バイパス〕 【供用区間】 ：5.8km	交通量	[台/日]	—	45,300	
	走行時間	[分]	—	6.1	
	走行時間費用	[億円/年]	—	55.05	
②主な周辺道路	現道（国道3号） ：6.0km	交通量	[台/日]	50,000	28,300
		走行時間	[分]	11	7.4
		走行時間費用	[億円/年]	106.43	39.87
	（都）前田熊手線 ：3.0km	交通量	[台/日]	17,600	9,500
		走行時間	[分]	7.5	6.7
		走行時間費用	[億円/年]	25.74	12.50
	国道199号 ：7.9km	交通量	[台/日]	29,200	24,000
		走行時間	[分]	15	15
		走行時間費用	[億円/年]	85.53	69.43
	（都）中央町穴生線 ：3.0km	交通量	[台/日]	22,900	13,600
		走行時間	[分]	5.8	5.7
		走行時間費用	[億円/年]	24.59	14.75
	都市高速4号線 ：4.4km	交通量	[台/日]	45,700	39,400
		走行時間	[分]	4.4	4.4
		走行時間費用	[億円/年]	42.44	37.16
③その他道路合計 ：1,611.4km		走行時間費用	[億円/年]	5,356.08	5,346.10
			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A－B)
合計：1,642.1km	走行時間短縮便益	[億円/年]	5,640.81	5,576.47	64.34

事業名：一般国道3号 黒崎バイパス



交通状況の変化

様式－3①

事業名：一般国道3号 黒崎バイパス

(推計時点 R22年) (残事業)

			整備なし (A)	整備あり (B)	
①新設・改築道路 〔黒崎バイパス〕 【未供用区間】 ：0.6km		交通量	[台/日]	—	9,000
		走行時間	[分]	—	0.90
		走行時間費用	[億円/年]	—	1.61
①新設・改築道路 〔黒崎バイパス〕 【供用区間】 ：5.8km		交通量	[台/日]	44,100	45,300
		走行時間	[分]	6.1	6.1
		走行時間費用	[億円/年]	53.04	55.05
②主な周辺道路	現道（国道3号） ：4.8km	交通量	[台/日]	35,400	34,100
		走行時間	[分]	6.3	6.3
		走行時間費用	[億円/年]	44.71	43.08
	（都）前田熊手線 ：2.3km	交通量	[台/日]	8,800	9,100
		走行時間	[分]	5.3	5.3
		走行時間費用	[億円/年]	9.25	9.51
	国道199号 ：7.9km	交通量	[台/日]	23,600	24,000
		走行時間	[分]	15	15
		走行時間費用	[億円/年]	68.30	69.43
	（都）中央町穴生線 ：4.0km	交通量	[台/日]	16,500	13,300
		走行時間	[分]	7.8	7.3
		走行時間費用	[億円/年]	25.50	18.39
	都市高速4号線 ：4.4km	交通量	[台/日]	39,400	39,400
		走行時間	[分]	4.4	4.4
		走行時間費用	[億円/年]	37.15	37.16
③その他道路合計 ：1,612.3km		走行時間費用	[億円/年]	5,342.75	5,342.25

			走行時間費用 整備なし (A)	走行時間費用 整備あり (B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：1,642.1km	走行時間短縮便益	[億円/年]	5,580.70	5,576.47	4.23

事業名：一般国道3号 黒崎バイパス



費用便益分析の条件

事業名：一般国道3号 黒崎バイパス

(2)

項目		チェック欄		
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (令和7年8月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他	<input type="checkbox"/>		
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間		
	社会的割引率	4%		
	比較のために参考とすべき値	2%、1%		
	基準年次	令和7年		
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input type="checkbox"/> ()	
		複数時点での推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H27年、R22年)	
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
		整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
		いずれかのみの推計の場合	いずれかのみの推計とした理由を記載	
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H27センサス)	
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
		その他()	<input type="checkbox"/>	
		無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	開発交通量の考慮	有	<input type="checkbox"/>	
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	() 台トリップ/日
		簡易手法の採択理由	小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他()	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
		転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
		Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
		簡易手法	<input type="checkbox"/>	
		簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
		その他()	<input type="checkbox"/>	
	速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
採用理由を記載		交通量が、交通容量(Qmax～Qmin)以上の路線、交通容量程度の路線などが混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。		
最終配分の速度		<input type="checkbox"/>		
採用理由を記載				
その他()	<input type="checkbox"/>			

事業名:一般国道3号 黒崎バイパス

(3)

	項目	チェック欄		
便 益 の 算 定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
	交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他 ()	<input type="checkbox"/>	
	車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
独自に設定した値を使用		<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input checked="" type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				

事業名：一般国道3号 黒崎バイパス

(4)

[illegible]

費用の現在価値算定表

維持管理費の単価単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名：一般国道3号 黒崎バイパス(事業全体)

単価(億円)	延長(km)	単価(億円)
0.25	5.8	1.47

年次	年度	社会的 割引率	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
					単純価値	現在価値	単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-18年目	H 3	4%	3.7943	112.5	0.49	1.76				
-17年目	H 4	4%	3.6484	114.1	2.04	7.00				
-16年目	H 5	4%	3.5081	114.4	7.82	25.69				
-15年目	H 6	4%	3.3731	114.3	7.86	24.84				
-14年目	H 7	4%	3.2434	113.7	11.00	33.61				
-13年目	H 8	4%	3.1187	113.2	9.99	29.49				
-12年目	H 9	4%	2.9987	114.2	9.61	27.02				
-11年目	H 10	4%	2.8834	113.6	15.28	41.54				
-10年目	H 11	4%	2.7725	112.0	14.20	37.65				
-9年目	H 12	4%	2.6658	110.7	45.97	118.55				
-8年目	H 13	4%	2.5633	109.4	27.05	67.87				
-7年目	H 14	4%	2.4647	107.6	80.22	196.80				
-6年目	H 15	4%	2.3699	106.1	29.52	70.62				
-5年目	H 16	4%	2.2788	105.0	29.87	69.43				
-4年目	H 17	4%	2.1911	103.7	51.55	116.66				
-3年目	H 18	4%	2.1068	103.0	70.32	154.04				
-2年目	H 19	4%	2.0258	102.1	72.48	154.02				
-1年目	H 20	4%	1.9479	101.6	50.15	102.97				
部分供用	H 21	4%	1.8730	100.3	57.12	114.23	0.45	0.90		
1年目	H 22	4%	1.8009	98.6	39.41	77.09	0.45	0.88		
2年目	H 23	4%	1.7317	97.2	30.24	57.71	0.45	0.85		
部分供用(3年目)	H 24	4%	1.6651	96.4	9.24	17.09	0.86	1.59		
部分供用(4年目)	H 25	4%	1.6010	96.4	0.48	0.85	1.00	1.78		
5年目	H 26	4%	1.5395	98.7	2.31	3.87	1.00	1.67		
6年目	H 27	4%	1.4802	100.2	5.61	8.88	1.00	1.58		
7年目	H 28	4%	1.4233	100.2	13.09	19.91	1.00	1.52		
8年目	H 29	4%	1.3686	100.5	15.30	22.32	1.00	1.46		
9年目	H 30	4%	1.3159	100.4	22.07	30.99	1.00	1.40		
10年目	R 1	4%	1.2653	101.2	26.40	35.35	1.00	1.34		
11年目	R 2	4%	1.2167	101.9	20.96	26.80	1.00	1.28		
12年目	R 3	4%	1.1699	101.8	26.36	32.45	1.00	1.23		
13年目	R 4	4%	1.1249	102.7	30.00	35.19	1.00	1.17		
部分供用(14年目)	R 5	4%	1.0816	107.1	22.15	23.96	1.28	1.39		
15年目	R 6	4%	1.0400	107.1	18.24	18.97	1.28	1.33		
16年目	R 7	4%	1.0000	107.1	12.25	12.25	1.28	1.28		
17年目	R 8	4%	0.9615	107.1	11.36	10.93	1.28	1.23		
18年目	R 9	4%	0.9246	107.1	10.45	9.67	1.28	1.19		
供用開始(19年目)	R 10	4%	0.8890	107.1			1.34	1.19		
20年目	R 11	4%	0.8548	107.1			1.34	1.14		
21年目	R 12	4%	0.8219	107.1			1.34	1.10		
22年目	R 13	4%	0.7903	107.1			1.34	1.06		
23年目	R 14	4%	0.7599	107.1			1.34	1.02		
24年目	R 15	4%	0.7307	107.1			1.34	0.98		
25年目	R 16	4%	0.7026	107.1			1.34	0.94		
26年目	R 17	4%	0.6756	107.1			1.34	0.90		
27年目	R 18	4%	0.6496	107.1			1.34	0.87		
28年目	R 19	4%	0.6246	107.1			1.34	0.83		
29年目	R 20	4%	0.6006	107.1			1.34	0.80		
30年目	R 21	4%	0.5775	107.1			1.34	0.77		
31年目	R 22	4%	0.5553	107.1			1.34	0.74		
32年目	R 23	4%	0.5339	107.1			1.34	0.71		
33年目	R 24	4%	0.5134	107.1			1.34	0.69		
34年目	R 25	4%	0.4936	107.1			1.34	0.66		
35年目	R 26	4%	0.4746	107.1			1.34	0.63		
36年目	R 27	4%	0.4564	107.1			1.34	0.61		
37年目	R 28	4%	0.4388	107.1			1.34	0.59		
38年目	R 29	4%	0.4220	107.1			1.34	0.56		
39年目	R 30	4%	0.4057	107.1			1.34	0.54		
40年目	R 31	4%	0.3901	107.1			1.34	0.52		
41年目	R 32	4%	0.3751	107.1			1.34	0.50		
42年目	R 33	4%	0.3607	107.1			1.34	0.48		
43年目	R 34	4%	0.3468	107.1			1.34	0.46		
44年目	R 35	4%	0.3335	107.1			1.34	0.45		
45年目	R 36	4%	0.3207	107.1			1.34	0.43		
46年目	R 37	4%	0.3083	107.1			1.34	0.41		
47年目	R 38	4%	0.2965	107.1			1.34	0.40		
48年目	R 39	4%	0.2851	107.1			1.34	0.38		
49年目	R 40	4%	0.2741	107.1	-145.43	-39.86	1.34	0.37		
合 計					763.06	1,798.21	60.04	46.80		
単純事業費計					908.49		60.04			

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道3号 黒崎バイパス(事業全体)						維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)					
						単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)			
						0.25	5.8	1.47			
年次	年度	社会的 割引率	割引率	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)		
					単純単価	現在単価	単純単価	現在単価	単純単価	現在単価	
-18年目	H 3	4%	3.6498	112.5	0.49	1.69					
-17年目	H 4	4%	3.5094	114.1	2.04	6.73					
-16年目	H 5	4%	3.3744	114.4	7.82	24.71					
-15年目	H 6	4%	3.2446	114.3	7.86	23.89					
-14年目	H 7	4%	3.1199	113.7	11.00	32.33					
-13年目	H 8	4%	2.9999	113.2	9.99	28.37					
-12年目	H 9	4%	2.8845	114.2	9.61	26.00					
-11年目	H 10	4%	2.7735	113.6	15.28	39.96					
-10年目	H 11	4%	2.6669	112.0	14.20	36.22					
-9年目	H 12	4%	2.5643	110.7	45.97	114.04					
-8年目	H 13	4%	2.4657	109.4	27.05	65.29					
-7年目	H 14	4%	2.3708	107.6	80.22	189.31					
-6年目	H 15	4%	2.2796	106.1	29.52	67.93					
-5年目	H 16	4%	2.1920	105.0	29.87	66.79					
-4年目	H 17	4%	2.1077	103.7	51.55	112.22					
-3年目	H 18	4%	2.0266	103.0	70.32	148.17					
-2年目	H 19	4%	1.9486	102.1	72.48	148.15					
-1年目	H 20	4%	1.8737	101.6	50.15	99.05					
部分供用	H 21	4%	1.8016	100.3	57.12	109.88	0.45	0.86			
1年目	H 22	4%	1.7323	98.6	39.41	74.16	0.45	0.84			
2年目	H 23	4%	1.6657	97.2	30.24	55.51	0.45	0.82			
部分供用(3年目)	H 24	4%	1.6016	96.4	9.24	16.44	0.86	1.53			
部分供用(4年目)	H 25	4%	1.5400	96.4	0.48	0.81	1.00	1.71			
5年目	H 26	4%	1.4808	98.7	2.31	3.72	1.00	1.61			
6年目	H 27	4%	1.4239	100.2	5.61	8.54	1.00	1.52			
7年目	H 28	4%	1.3691	100.2	13.09	19.15	1.00	1.46			
8年目	H 29	4%	1.3164	100.5	15.30	21.47	1.00	1.40			
9年目	H 30	4%	1.2658	100.4	22.07	29.81	1.00	1.35			
10年目	R 1	4%	1.2171	101.2	26.40	34.01	1.00	1.29			
11年目	R 2	4%	1.1703	101.9	20.96	25.78	1.00	1.23			
12年目	R 3	4%	1.1253	101.8	26.36	31.21	1.00	1.18			
13年目	R 4	4%	1.0820	102.7	30.00	33.85	1.00	1.13			
部分供用(14年目)	R 5	2%	1.0404	107.1	22.15	23.05	1.28	1.33			
15年目	R 6	2%	1.0200	107.1	18.24	18.60	1.28	1.31			
16年目	R 7	2%	1.0000	107.1	12.25	12.25	1.28	1.28			
17年目	R 8	2%	0.9804	107.1	11.36	11.14	1.28	1.26			
18年目	R 9	2%	0.9612	107.1	10.45	10.05	1.28	1.23			
供用開始(19年目)	R 10	2%	0.9423	107.1			1.34	1.26			
20年目	R 11	2%	0.9238	107.1			1.34	1.23			
21年目	R 12	2%	0.9057	107.1			1.34	1.21			
22年目	R 13	2%	0.8880	107.1			1.34	1.19			
23年目	R 14	2%	0.8706	107.1			1.34	1.16			
24年目	R 15	2%	0.8535	107.1			1.34	1.14			
25年目	R 16	2%	0.8368	107.1			1.34	1.12			
26年目	R 17	2%	0.8203	107.1			1.34	1.10			
27年目	R 18	2%	0.8043	107.1			1.34	1.07			
28年目	R 19	2%	0.7885	107.1			1.34	1.05			
29年目	R 20	2%	0.7730	107.1			1.34	1.03			
30年目	R 21	2%	0.7579	107.1			1.34	1.01			
31年目	R 22	2%	0.7430	107.1			1.34	0.99			
32年目	R 23	2%	0.7284	107.1			1.34	0.97			
33年目	R 24	2%	0.7142	107.1			1.34	0.95			
34年目	R 25	2%	0.7002	107.1			1.34	0.94			
35年目	R 26	2%	0.6864	107.1			1.34	0.92			
36年目	R 27	2%	0.6730	107.1			1.34	0.90			
37年目	R 28	2%	0.6598	107.1			1.34	0.88			
38年目	R 29	2%	0.6468	107.1			1.34	0.86			
39年目	R 30	2%	0.6342	107.1			1.34	0.85			
40年目	R 31	2%	0.6217	107.1			1.34	0.83			
41年目	R 32	2%	0.6095	107.1			1.34	0.81			
42年目	R 33	2%	0.5976	107.1			1.34	0.80			
43年目	R 34	2%	0.5859	107.1			1.34	0.78			
44年目	R 35	2%	0.5744	107.1			1.34	0.77			
45年目	R 36	2%	0.5631	107.1			1.34	0.75			
46年目	R 37	2%	0.5521	107.1			1.34	0.74			
47年目	R 38	2%	0.5412	107.1			1.34	0.72			
48年目	R 39	2%	0.5306	107.1			1.34	0.71			
49年目	R 40	2%	0.5202	107.1	-145.43	-75.66	1.34	0.70			
合 計					763.06	1,694.61	60.04	53.81			
単純事業費計					908.49		60.04				

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道3号 黒崎バイパス(事業全体)

維持管理費の単価単価の算出(消費税相当額含む)

					単価(億円)		延長(km)		単価(億円)	
					0.25		5.8		1.47	
年次	年度	社会的 割引率	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
					単純価値	現在価値	単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-18年目	H 3	4%	3.5786	112.5	0.49	1.66				
-17年目	H 4	4%	3.4409	114.1	2.04	6.60				
-16年目	H 5	4%	3.3086	114.4	7.82	24.23				
-15年目	H 6	4%	3.1813	114.3	7.86	23.42				
-14年目	H 7	4%	3.0590	113.7	11.00	31.70				
-13年目	H 8	4%	2.9413	113.2	9.99	27.81				
-12年目	H 9	4%	2.8282	114.2	9.61	25.49				
-11年目	H 10	4%	2.7194	113.6	15.28	39.18				
-10年目	H 11	4%	2.6148	112.0	14.20	35.51				
-9年目	H 12	4%	2.5143	110.7	45.97	111.81				
-8年目	H 13	4%	2.4176	109.4	27.05	64.01				
-7年目	H 14	4%	2.3246	107.6	80.22	185.61				
-6年目	H 15	4%	2.2352	106.1	29.52	66.60				
-5年目	H 16	4%	2.1492	105.0	29.87	65.48				
-4年目	H 17	4%	2.0665	103.7	51.55	110.03				
-3年目	H 18	4%	1.9871	103.0	70.32	145.28				
-2年目	H 19	4%	1.9106	102.1	72.48	145.26				
-1年目	H 20	4%	1.8371	101.6	50.15	97.12				
部分供用	H 21	4%	1.7665	100.3	57.12	107.73	0.45	0.84		
1年目	H 22	4%	1.6985	98.6	39.41	72.71	0.45	0.83		
2年目	H 23	4%	1.6332	97.2	30.24	54.43	0.45	0.81		
部分供用(3年目)	H 24	4%	1.5704	96.4	9.24	16.12	0.86	1.50		
部分供用(4年目)	H 25	4%	1.5100	96.4	0.48	0.80	1.00	1.68		
5年目	H 26	4%	1.4519	98.7	2.31	3.65	1.00	1.58		
6年目	H 27	4%	1.3961	100.2	5.61	8.38	1.00	1.49		
7年目	H 28	4%	1.3424	100.2	13.09	18.78	1.00	1.43		
8年目	H 29	4%	1.2908	100.5	15.30	21.05	1.00	1.38		
9年目	H 30	4%	1.2411	100.4	22.07	29.22	1.00	1.32		
10年目	R 1	4%	1.1934	101.2	26.40	33.34	1.00	1.26		
11年目	R 2	4%	1.1475	101.9	20.96	25.28	1.00	1.21		
12年目	R 3	4%	1.1033	101.8	26.36	30.60	1.00	1.16		
13年目	R 4	4%	1.0609	102.7	30.00	33.19	1.00	1.11		
部分供用(14年目)	R 5	1%	1.0201	107.1	22.15	22.60	1.28	1.31		
15年目	R 6	1%	1.0100	107.1	18.24	18.42	1.28	1.29		
16年目	R 7	1%	1.0000	107.1	12.25	12.25	1.28	1.28		
17年目	R 8	1%	0.9901	107.1	11.36	11.25	1.28	1.27		
18年目	R 9	1%	0.9803	107.1	10.45	10.25	1.28	1.26		
供用開始(19年目)	R 10	1%	0.9706	107.1			1.34	1.30		
20年目	R 11	1%	0.9610	107.1			1.34	1.28		
21年目	R 12	1%	0.9515	107.1			1.34	1.27		
22年目	R 13	1%	0.9420	107.1			1.34	1.26		
23年目	R 14	1%	0.9327	107.1			1.34	1.25		
24年目	R 15	1%	0.9235	107.1			1.34	1.23		
25年目	R 16	1%	0.9143	107.1			1.34	1.22		
26年目	R 17	1%	0.9053	107.1			1.34	1.21		
27年目	R 18	1%	0.8963	107.1			1.34	1.20		
28年目	R 19	1%	0.8874	107.1			1.34	1.19		
29年目	R 20	1%	0.8787	107.1			1.34	1.17		
30年目	R 21	1%	0.8700	107.1			1.34	1.16		
31年目	R 22	1%	0.8613	107.1			1.34	1.15		
32年目	R 23	1%	0.8528	107.1			1.34	1.14		
33年目	R 24	1%	0.8444	107.1			1.34	1.13		
34年目	R 25	1%	0.8360	107.1			1.34	1.12		
35年目	R 26	1%	0.8277	107.1			1.34	1.11		
36年目	R 27	1%	0.8195	107.1			1.34	1.10		
37年目	R 28	1%	0.8114	107.1			1.34	1.08		
38年目	R 29	1%	0.8034	107.1			1.34	1.07		
39年目	R 30	1%	0.7954	107.1			1.34	1.06		
40年目	R 31	1%	0.7876	107.1			1.34	1.05		
41年目	R 32	1%	0.7798	107.1			1.34	1.04		
42年目	R 33	1%	0.7720	107.1			1.34	1.03		
43年目	R 34	1%	0.7644	107.1			1.34	1.02		
44年目	R 35	1%	0.7568	107.1			1.34	1.01		
45年目	R 36	1%	0.7493	107.1			1.34	1.00		
46年目	R 37	1%	0.7419	107.1			1.34	0.99		
47年目	R 38	1%	0.7346	107.1			1.34	0.98		
48年目	R 39	1%	0.7273	107.1			1.34	0.97		
49年目	R 40	1%	0.7201	107.1	-145.43	-104.72	1.34	0.96		
合 計					763.06	1,632.14	60.04	58.77		
単純事業費計					908.49		60.04			

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道3号 黒崎バイパス（残事業）

維持管理費の単価単価の算出(消費税相当額含む)

年次	年度	社会的 割引率	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
					単価(億円)	現在価値	単価(億円)	現在価値	単価(億円)	現在価値
-2年目	R 8	4%	0.9615	107.1	11.36	10.93				
-1年目	R 9	4%	0.9246	107.1	10.45	9.67				
供用開始年次	R 10	4%	0.8890	107.1			0.10	0.09		
1年目	R 11	4%	0.8548	107.1			0.10	0.09		
2年目	R 12	4%	0.8219	107.1			0.10	0.08		
3年目	R 13	4%	0.7903	107.1			0.10	0.08		
4年目	R 14	4%	0.7599	107.1			0.10	0.08		
5年目	R 15	4%	0.7307	107.1			0.10	0.07		
6年目	R 16	4%	0.7026	107.1			0.10	0.07		
7年目	R 17	4%	0.6756	107.1			0.10	0.07		
8年目	R 18	4%	0.6496	107.1			0.10	0.06		
9年目	R 19	4%	0.6246	107.1			0.10	0.06		
10年目	R 20	4%	0.6006	107.1			0.10	0.06		
11年目	R 21	4%	0.5775	107.1			0.10	0.06		
12年目	R 22	4%	0.5553	107.1			0.10	0.06		
13年目	R 23	4%	0.5339	107.1			0.10	0.05		
14年目	R 24	4%	0.5134	107.1			0.10	0.05		
15年目	R 25	4%	0.4936	107.1			0.10	0.05		
16年目	R 26	4%	0.4746	107.1			0.10	0.05		
17年目	R 27	4%	0.4564	107.1			0.10	0.05		
18年目	R 28	4%	0.4388	107.1			0.10	0.04		
19年目	R 29	4%	0.4220	107.1			0.10	0.04		
20年目	R 30	4%	0.4057	107.1			0.10	0.04		
21年目	R 31	4%	0.3901	107.1			0.10	0.04		
22年目	R 32	4%	0.3751	107.1			0.10	0.04		
23年目	R 33	4%	0.3607	107.1			0.10	0.04		
24年目	R 34	4%	0.3468	107.1			0.10	0.03		
25年目	R 35	4%	0.3335	107.1			0.10	0.03		
26年目	R 36	4%	0.3207	107.1			0.10	0.03		
27年目	R 37	4%	0.3083	107.1			0.10	0.03		
28年目	R 38	4%	0.2965	107.1			0.10	0.03		
29年目	R 39	4%	0.2851	107.1			0.10	0.03		
30年目	R 40	4%	0.2741	107.1			0.10	0.03		
31年目	R 41	4%	0.2636	107.1			0.10	0.03		
32年目	R 42	4%	0.2534	107.1			0.10	0.03		
33年目	R 43	4%	0.2437	107.1			0.10	0.02		
34年目	R 44	4%	0.2343	107.1			0.10	0.02		
35年目	R 45	4%	0.2253	107.1			0.10	0.02		
36年目	R 46	4%	0.2166	107.1			0.10	0.02		
37年目	R 47	4%	0.2083	107.1			0.10	0.02		
38年目	R 48	4%	0.2003	107.1			0.10	0.02		
39年目	R 49	4%	0.1926	107.1			0.10	0.02		
40年目	R 50	4%	0.1852	107.1			0.10	0.02		
41年目	R 51	4%	0.1780	107.1			0.10	0.02		
42年目	R 52	4%	0.1712	107.1			0.10	0.02		
43年目	R 53	4%	0.1646	107.1			0.10	0.02		
44年目	R 54	4%	0.1583	107.1			0.10	0.02		
45年目	R 55	4%	0.1522	107.1			0.10	0.02		
46年目	R 56	4%	0.1463	107.1			0.10	0.01		
47年目	R 57	4%	0.1407	107.1			0.10	0.01		
48年目	R 58	4%	0.1353	107.1			0.10	0.01		
49年目	R 59	4%	0.1301	107.1			0.10	0.01		
合 計					21.82	20.59	5.00	1.99		
単純事業費計					21.82		5.00			

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道3号 黒崎バイパス（残事業）

維持管理費の単純単価の算出（消費税相当額含む）

年次	年度	社会的 割引率	割引率	GDP デフレーター	事業費（億円）		維持管理費（億円）		更新費（億円）	
					単純価値	現在価値	単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
-2年目	R 8	2%	0.9804	107.1	11.36	11.14				
-1年目	R 9	2%	0.9612	107.1	10.45	10.05				
供用開始年次	R 10	2%	0.9423	107.1			0.10	0.09		
1年目	R 11	2%	0.9238	107.1			0.10	0.09		
2年目	R 12	2%	0.9057	107.1			0.10	0.09		
3年目	R 13	2%	0.8880	107.1			0.10	0.09		
4年目	R 14	2%	0.8706	107.1			0.10	0.09		
5年目	R 15	2%	0.8535	107.1			0.10	0.09		
6年目	R 16	2%	0.8368	107.1			0.10	0.08		
7年目	R 17	2%	0.8203	107.1			0.10	0.08		
8年目	R 18	2%	0.8043	107.1			0.10	0.08		
9年目	R 19	2%	0.7885	107.1			0.10	0.08		
10年目	R 20	2%	0.7730	107.1			0.10	0.08		
11年目	R 21	2%	0.7579	107.1			0.10	0.08		
12年目	R 22	2%	0.7430	107.1			0.10	0.07		
13年目	R 23	2%	0.7284	107.1			0.10	0.07		
14年目	R 24	2%	0.7142	107.1			0.10	0.07		
15年目	R 25	2%	0.7002	107.1			0.10	0.07		
16年目	R 26	2%	0.6864	107.1			0.10	0.07		
17年目	R 27	2%	0.6730	107.1			0.10	0.07		
18年目	R 28	2%	0.6598	107.1			0.10	0.07		
19年目	R 29	2%	0.6468	107.1			0.10	0.06		
20年目	R 30	2%	0.6342	107.1			0.10	0.06		
21年目	R 31	2%	0.6217	107.1			0.10	0.06		
22年目	R 32	2%	0.6095	107.1			0.10	0.06		
23年目	R 33	2%	0.5976	107.1			0.10	0.06		
24年目	R 34	2%	0.5859	107.1			0.10	0.06		
25年目	R 35	2%	0.5744	107.1			0.10	0.06		
26年目	R 36	2%	0.5631	107.1			0.10	0.06		
27年目	R 37	2%	0.5521	107.1			0.10	0.06		
28年目	R 38	2%	0.5412	107.1			0.10	0.05		
29年目	R 39	2%	0.5306	107.1			0.10	0.05		
30年目	R 40	2%	0.5202	107.1			0.10	0.05		
31年目	R 41	2%	0.5100	107.1			0.10	0.05		
32年目	R 42	2%	0.5000	107.1			0.10	0.05		
33年目	R 43	2%	0.4902	107.1			0.10	0.05		
34年目	R 44	2%	0.4806	107.1			0.10	0.05		
35年目	R 45	2%	0.4712	107.1			0.10	0.05		
36年目	R 46	2%	0.4619	107.1			0.10	0.05		
37年目	R 47	2%	0.4529	107.1			0.10	0.05		
38年目	R 48	2%	0.4440	107.1			0.10	0.04		
39年目	R 49	2%	0.4353	107.1			0.10	0.04		
40年目	R 50	2%	0.4268	107.1			0.10	0.04		
41年目	R 51	2%	0.4184	107.1			0.10	0.04		
42年目	R 52	2%	0.4102	107.1			0.10	0.04		
43年目	R 53	2%	0.4022	107.1			0.10	0.04		
44年目	R 54	2%	0.3943	107.1			0.10	0.04		
45年目	R 55	2%	0.3865	107.1			0.10	0.04		
46年目	R 56	2%	0.3790	107.1			0.10	0.04		
47年目	R 57	2%	0.3715	107.1			0.10	0.04		
48年目	R 58	2%	0.3642	107.1			0.10	0.04		
49年目	R 59	2%	0.3571	107.1			0.10	0.04		
合 計					21.82	21.19	5.00	3.02		
単純事業費計					21.82		5.00			

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値（割引後の用地費）を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道3号 黒崎バイパス（残事業）

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.18	0.6	0.11

年次	年度	社会的 割引率	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
					単純単価	現在単価	単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
-2年目	R 8	1%	0.9901	107.1	11.36	11.25				
-1年目	R 9	1%	0.9803	107.1	10.45	10.25				
供用開始年次	R 10	1%	0.9706	107.1			0.10	0.10		
1年目	R 11	1%	0.9610	107.1			0.10	0.10		
2年目	R 12	1%	0.9515	107.1			0.10	0.10		
3年目	R 13	1%	0.9420	107.1			0.10	0.09		
4年目	R 14	1%	0.9327	107.1			0.10	0.09		
5年目	R 15	1%	0.9235	107.1			0.10	0.09		
6年目	R 16	1%	0.9143	107.1			0.10	0.09		
7年目	R 17	1%	0.9053	107.1			0.10	0.09		
8年目	R 18	1%	0.8963	107.1			0.10	0.09		
9年目	R 19	1%	0.8874	107.1			0.10	0.09		
10年目	R 20	1%	0.8787	107.1			0.10	0.09		
11年目	R 21	1%	0.8700	107.1			0.10	0.09		
12年目	R 22	1%	0.8613	107.1			0.10	0.09		
13年目	R 23	1%	0.8528	107.1			0.10	0.09		
14年目	R 24	1%	0.8444	107.1			0.10	0.08		
15年目	R 25	1%	0.8360	107.1			0.10	0.08		
16年目	R 26	1%	0.8277	107.1			0.10	0.08		
17年目	R 27	1%	0.8195	107.1			0.10	0.08		
18年目	R 28	1%	0.8114	107.1			0.10	0.08		
19年目	R 29	1%	0.8034	107.1			0.10	0.08		
20年目	R 30	1%	0.7954	107.1			0.10	0.08		
21年目	R 31	1%	0.7876	107.1			0.10	0.08		
22年目	R 32	1%	0.7798	107.1			0.10	0.08		
23年目	R 33	1%	0.7720	107.1			0.10	0.08		
24年目	R 34	1%	0.7644	107.1			0.10	0.08		
25年目	R 35	1%	0.7568	107.1			0.10	0.08		
26年目	R 36	1%	0.7493	107.1			0.10	0.07		
27年目	R 37	1%	0.7419	107.1			0.10	0.07		
28年目	R 38	1%	0.7346	107.1			0.10	0.07		
29年目	R 39	1%	0.7273	107.1			0.10	0.07		
30年目	R 40	1%	0.7201	107.1			0.10	0.07		
31年目	R 41	1%	0.7130	107.1			0.10	0.07		
32年目	R 42	1%	0.7059	107.1			0.10	0.07		
33年目	R 43	1%	0.6989	107.1			0.10	0.07		
34年目	R 44	1%	0.6920	107.1			0.10	0.07		
35年目	R 45	1%	0.6852	107.1			0.10	0.07		
36年目	R 46	1%	0.6784	107.1			0.10	0.07		
37年目	R 47	1%	0.6717	107.1			0.10	0.07		
38年目	R 48	1%	0.6650	107.1			0.10	0.07		
39年目	R 49	1%	0.6584	107.1			0.10	0.07		
40年目	R 50	1%	0.6519	107.1			0.10	0.07		
41年目	R 51	1%	0.6454	107.1			0.10	0.06		
42年目	R 52	1%	0.6391	107.1			0.10	0.06		
43年目	R 53	1%	0.6327	107.1			0.10	0.06		
44年目	R 54	1%	0.6265	107.1			0.10	0.06		
45年目	R 55	1%	0.6203	107.1			0.10	0.06		
46年目	R 56	1%	0.6141	107.1			0.10	0.06		
47年目	R 57	1%	0.6080	107.1			0.10	0.06		
48年目	R 58	1%	0.6020	107.1			0.10	0.06		
49年目	R 59	1%	0.5961	107.1			0.10	0.06		
合 計					21.82	21.50	5.00	3.84		
単純事業費計					21.82		5.00			

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

